

TruPass

キーボード/マウス
自動再生アプリケーション

ユーザーズガイド

Rev. 1.0.5



有限会社ディーオーアイネット

免責事項

- 1) 本資料に掲載された内容に起因する直接的および間接的な損害またはその他の権利の侵害に関して当社は一切その責任を負わない。
- 2) 本資料によって第三者または当社の特許権その他の権利を承諾するものではない。
- 3) 本資料の一部または全部を当社に無断で転載複製する事を禁ずる。
- 4) 本資料に記載された仕様等は改良などの目的で予告なく変更する場合がある。

本資料に記載された会社名ならびに製品名は各社の商標もしくは登録商標です。
本製品を輸出する場合は外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

変更履歴

Rev.	発行年月日	修正内容
1.0.0	2010/11/11	初版。
1.0.1	2012/04/17	バージョンアップに伴い対応 OS から Windows 2000 を削除。
1.0.2	2013/05/10	対応 OS に Windows 8、Windows Server 2012 を追記。 試用期間の変更。
1.0.3	2014/12/04	対応 OS から日本語版の表記を削除。
1.0.4	2015/07/22	対応 OS に Windows 10 を追記。
1.0.5	2023/10/27	対応 OS を変更。

目次

1. はじめに	8
2. 動作環境について	8
a. 対応 OS	8
b. 動作要件	8
3. 製品概要	8
a. 製品機能	8
b. パッケージ	8
i. シングルライセンス版	8
ii. ボリュームライセンス版	8
4. 注意事項	9
5. インストールとアンインストール手順	9
a. インストール	9
b. アンインストール	12
6. 操作方法	13
a. TruPass マネージャー	13
i. TruPass マネージャーの起動	13
1) ライセンスの検証	14
ii. TruPass マネージャーの自動起動	15
iii. TruPass マネージャーの終了	15
iv. ジャーナルの作成	16
1) パスワードダイアログボックスでのジャーナルの作成例	18
2) Web サービスパスワード入力画面でのジャーナルの作成例	20
v. ジャーナルの再生テスト	21
vi. ジャーナルの自動再生	23
1) TruGate を併用していない場合	23
2) TruGate を併用している場合	23
vii. ジャーナルの再生	24
viii. ジャーナルの削除	26
ix. TruPass マネージャーの停止/再開	28
1) 停止	28
2) 再開	29
x. 環境設定	29
1) ジャーナルの格納場所	30
(a) Local Settings	30
(b) Flash Disk	30
2) 認証	31

3) プレイヤーの認識率.....	31
4) 再生テスト時ディレイ.....	31
5) 通常再生時ディレイ	31
6) 各機能の使用許可	31
7) 互換性.....	31
xi. バージョン情報の表示	31
b. 製品登録	32
i. 製品登録ユーティリティの起動.....	32

図表目次

図 1 セットアップウィザード起動画面	9
図 2 使用許諾契約画面	10
図 3 セットアップタイプの選択画面	10
図 4 インストール準備完了画面	11
図 5 インストールインジケータ画面	11
図 6 インストール完了画面	12
図 7 アプリと機能画面	12
図 8 アンインストール確認画面	13
図 9 アンインストールインジケータ画面	13
図 10 TruPass マネージャーの起動	14
図 11 試用期間中注意画面	14
図 12 試用期間終了注意画面	15
図 13 TruPass マネージャータスクトレイアイコン	15
図 14 TruPass マネージャータスクトレイアイコン - 停止中	15
図 15 TruPass マネージャーの終了メニュー画面	16
図 16 ジャーナルの作成メニュー画面	16
図 17 TruPass Recorder 起動画面	17
図 18 ジャーナル記録ウィンドウ選択画面	17
図 19 ジャーナルの記録中画面	17
図 20 ジャーナルの記録終了画面	18
図 21 ジャーナルの記録中止画面	18
図 22 ジャーナルの記録中断画面	18
図 23 ジャーナル記録例 - 1	20
図 24 ジャーナル記録例 - 2	21
図 25 ジャーナルの記録終了時画面	21
図 26 ジャーナルの再生テスト開始画面	22
図 27 ジャーナルの再生テスト中止画面	22
図 28 ジャーナルの再生テスト中断画面	22
図 29 ジャーナルの再生テスト終了画面	23
図 30 TruPass マネージャーの認証画面	23
図 31 認証デバイスの選択画面	24
図 32 TruPass マネージャーの未認証画面	24
図 33 ジャーナルの再生選択メニュー画面	25
図 34 TruPass Player 起動画面	25
図 35 TruPass Player 再生中画面	26
図 36 TruPass Player の終了画面	26

図 37 ジャーナルファイル削除選択メニュー画面	27
図 38 TruPass File Manager 起動画面	27
図 39 ジャーナルの全削除時画面	28
図 40 全削除時の確認画面	28
図 41 TruPass File Manager の終了画面	28
図 42 TruPass マネージャーの停止選択メニュー画面	29
図 43 TruPass マネージャーの開始選択メニュー画面	29
図 44 TruPass マネージャーの環境設定選択メニュー画面	30
図 45 TruPass Manager Configuration 起動画面	30
図 46 TruPass マネージャーのバージョン情報選択メニュー画面	32
図 47 TruPass マネージャーのバージョン情報表示画面	32
図 48 製品登録ユーティリティの起動	33
図 49 製品登録画面	33
図 50 製品登録終了画面	34

1. はじめに

本ユーザーズガイドでは、ディーオーアイネット社製 TruPass ならびに設定ユーティリティ TruPass マネージャーの操作手順を説明します。

2. 動作環境について

a. 対応 OS

Windows 10 32bit/64bit

Windows 11

Windows Server 2016

Windows Server 2019

b. 動作要件

登録対象のダイアログもしくはウィンドウにおいて、該当アプリケーションがダイアログやウィンドウ生成後に生成されたダイアログやウィンドウのタイトルを、該当するファイルや目的サービスに沿った固有のタイトル名に適宜変更していること。

3. 製品概要

a. 製品機能

TruPass は、登録対象のダイアログやウィンドウが表示された都度、予め作成したキーボードとマウスの動作記録データ(以下、ジャーナルと総称します)を自動的に再生します。

主な用途として、アプリケーションの ID/パスワード等の入力要求ウィンドウに対する自動挿入などがあります。

[注\) ディーオーアイネット社製 TruGate を併用することにより、ジャーナル再生時に生体認証デバイスなどによる本人認証が可能となります。また、その際に同社の TruLog Service も併用している場合、認証ログデータも保存されます。](#)

b. パッケージ

インストーラパッケージにはシングルライセンス版とボリュームライセンス版の 2 種類があります。

i. シングルライセンス版

主に個人ユーザー向けの製品パッケージです。exe インストーラパッケージで提供されます。試用期間は 1 ヶ月です。試用期間中の機能制限はありません。

ii. ボリュームライセンス版

主に企業ユーザー向けの製品パッケージです。msi インストーラパッケージで提供されます。また、インストールされた PC 上の OS の「アプリと機能」からは削除できません。削除

は Active Directory サーバーもしくは msi インストーラを再起動して実施します。32bit 版と 64bit 版があり、試用期間は 3 ヶ月です。試用期間中の機能制限はありません。

4. 注意事項

1. 自動的に画面を操作するような、他社製アプリケーションとは共存できません。
2. 32bit 版で作成したジャーナルを 64bit 版で再生することはできません。同様に 64bit 版で作成したジャーナルを 32bit 版で再生することもできません。
3. 64bit OS 上の 32bit アプリケーションに 64bit 版は使用できません。
4. 32bit 版と 64bit 版を、一緒に同一 PC にインストールしないでください。
5. シングルライセンス版とボリュームライセンス版を、一緒に同一 PC にインストールしないでください。

5. インストールとアンインストール手順

注) インストール及びアンインストールは、ローカルコンピュータの管理者権限でログオンして行ってください。

a. インストール

TruPass Trusted Stackware Auto Fill-in Manager.exe を実行すると下記に示す画面が表示されますので「次へ」ボタンをクリックしてください。



図 1 セットアップウィザード起動画面

次に、使用許諾契約画面が表示されますので、画面中の「ソフトウェア使用許諾契約書」をよくお読みになった上、ご同意頂ける場合のみ「使用許諾契約書のすべての条項に同意します」ラジオボタンをチェックし、「次へ」ボタンをクリックしてください。

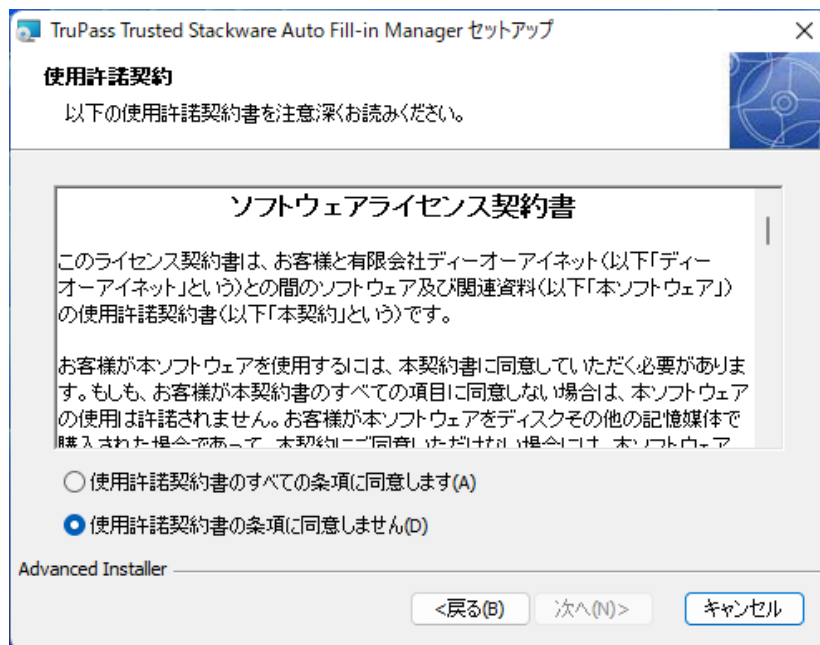


図 2 使用許諾契約画面

次に、セットアップタイプの選択画面が表示されたら、利用環境に応じて選択してください。

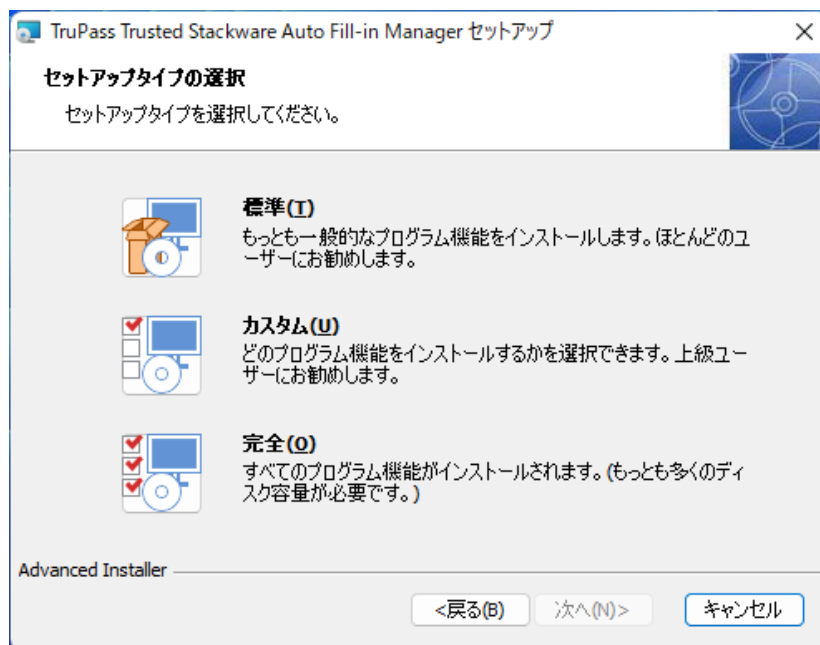


図 3 セットアップタイプの選択画面

次に、インストール準備完了画面が表示されますので、ここまでの操作で変更の必要が無い

場合は、「インストール」ボタンをクリックしてください。変更したい場合は、「戻る」ボタンをクリックし、変更を希望する画面まで戻って、やり直してください。

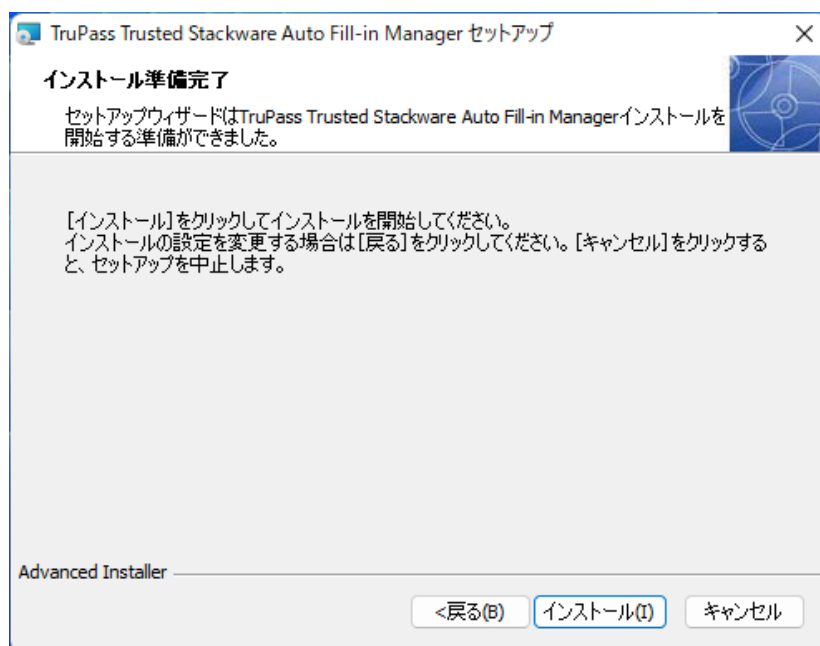


図 4 インストール準備完了画面

インストール中は、下記に示すインジケータ画面が表示されます。

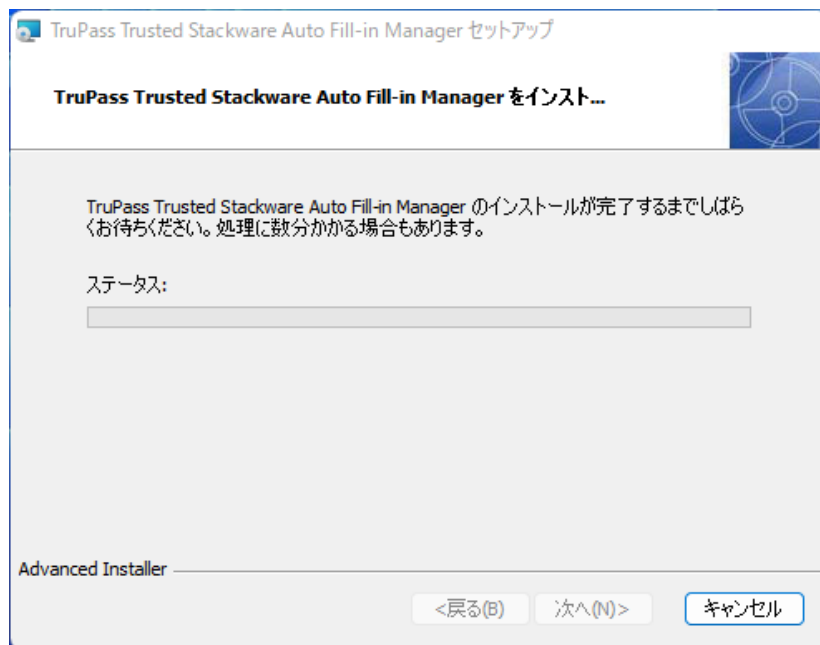


図 5 インストールインジケータ画面

インストールが終了すると、下記に示すインストール完了画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてください。



図 6 インストール完了画面

b. アンインストール

OSの「アプリと機能」から TruPass Trusted Stackware Auto Fill-in Manager を選択してください。

以下は、Windows 11 での操作例です。

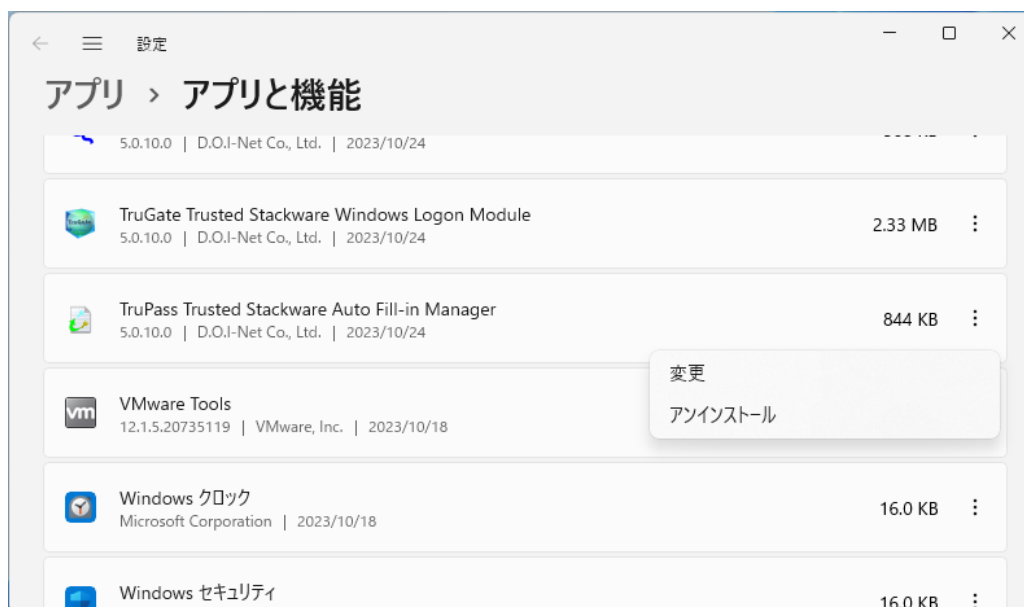


図 7 アプリと機能画面

アンインストールをクリックし、メッセージに従って TruPass のアンインストールを行ってください

い。

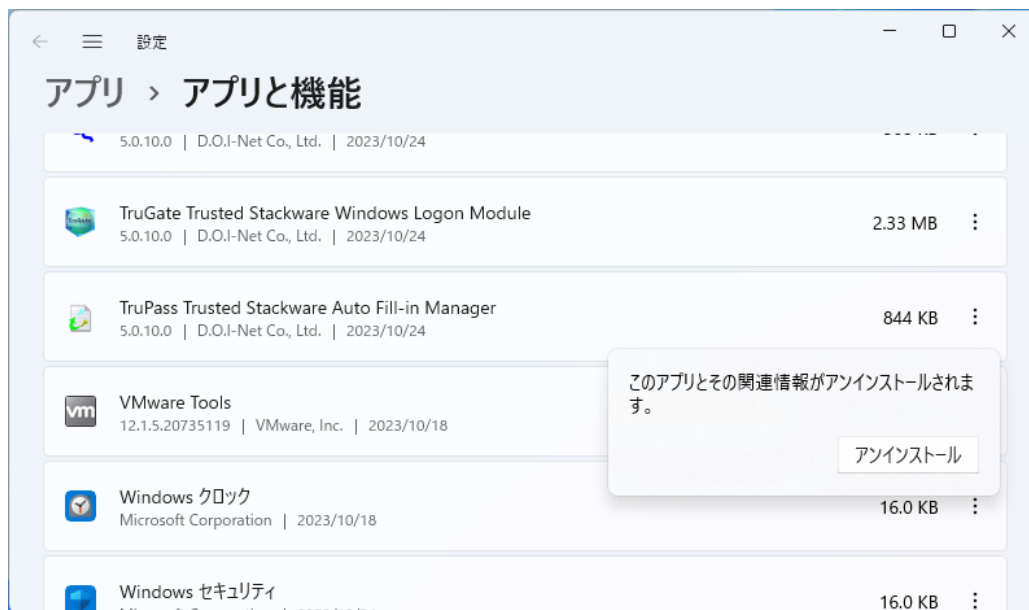


図 8 アンインストール確認画面

アンインストール中は、下記に示すインジケータ画面が表示されます。

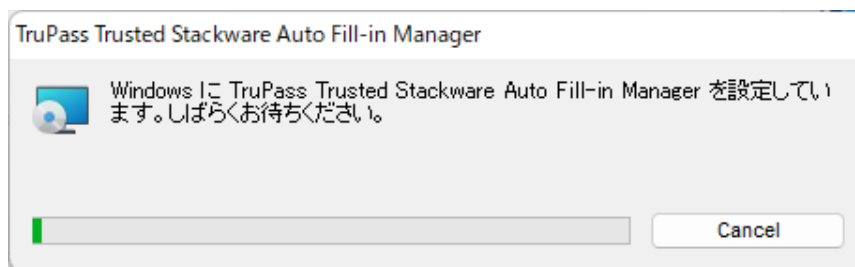


図 9 アンインストールインジケータ画面

アンインストールが終了すると、インジケータ画面が消えます。

6. 操作方法

a. TruPass マネージャー

i. TruPass マネージャーの起動

「スタート」-「すべてのアプリ」-「TruStack」-「TruPass マネージャー」の順にクリックします。

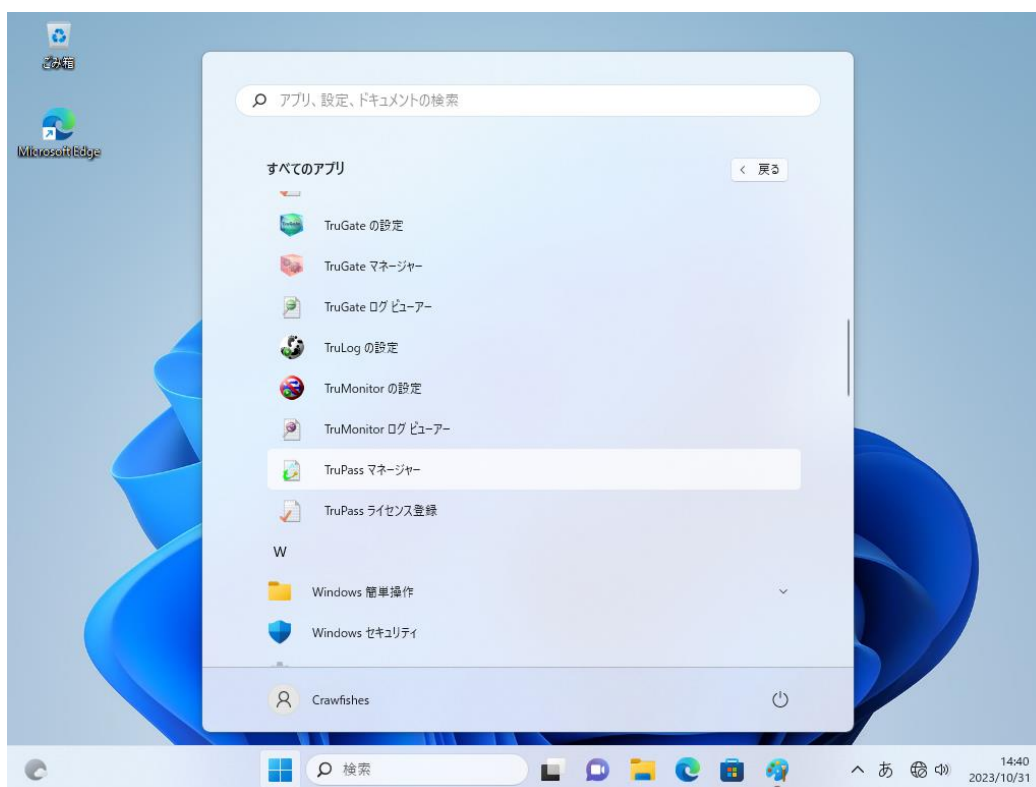


図 10 TruPass マネージャーの起動

1) ライセンスの検証

試用期間中の場合、下記に示す様なポップアップメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は、「OK」ボタンをクリックしてください。

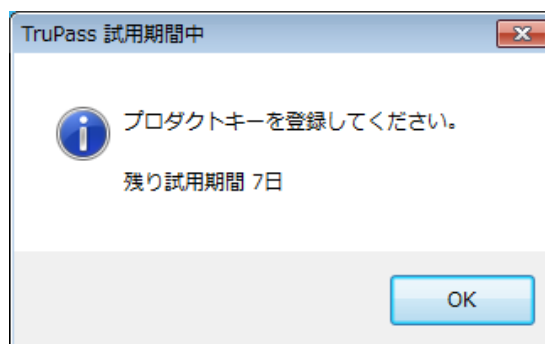


図 11 試用期間中注意画面

注) シングルライセンス版の試用期間は 1 ヶ月、ボリュームライセンス版の試用期間は 3 ヶ月です。インストール後、試用期間を経過すると使用できなくなります。引き続き使用する場合は、製品登録を行ってください。

試用期間が過ぎた場合は、下記に示す様なダイアログボックスが表示されます。継続して使用する場合、プロダクトキーをエディットボックスに入力した後、「OK」ボタ

をクリックしてください。試用を終了する場合は「キャンセル」ボタンをクリックし、TruPass をアンインストールしてください。

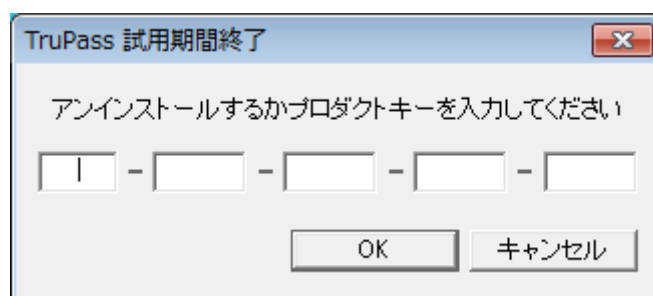


図 12 試用期間終了注意画面

ii. TruPass マネージャーの自動起動

TruPass がインストールされると、Windows ログオン時に TruPass マネージャーが自動的に起動され、下図に示すようにタスクトレイに TruPass マネージャーのアイコンが表示されます。

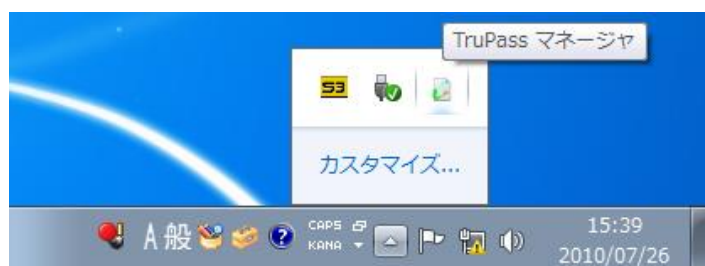


図 13 TruPass マネージャータスクトレイアイコン

ジャーナルの自動再生が停止している時は、同アイコン上に赤の停止印が付きます。



図 14 TruPass マネージャータスクトレイアイコン - 停止中

一旦終了してしまったプログラムを再起動するには、前述の TruPass マネージャーの起動に従って操作してください。正常に起動されると、Windows ログオン時と同様にタスクトレイにアイコンが表示されます。

iii. TruPass マネージャーの終了

TruPass マネージャーを終了するには、タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、

マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「アプリケーションの終了」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

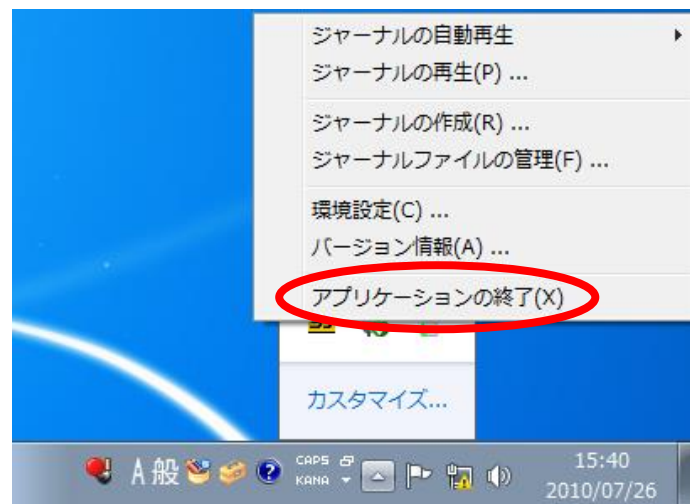


図 15 TruPass マネージャーの終了メニュー画面

iv. ジャーナルの作成

最初に、ジャーナルを記録する目的のアプリケーションを起動し、ID/パスワード等の入力画面を表示させます。

次に、タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上でマウスの右ボタンをクリックし、下図に示すポップアップメニューが表示されたら、「ジャーナルの作成」を選択した後、マウスの左ボタンをクリックします。

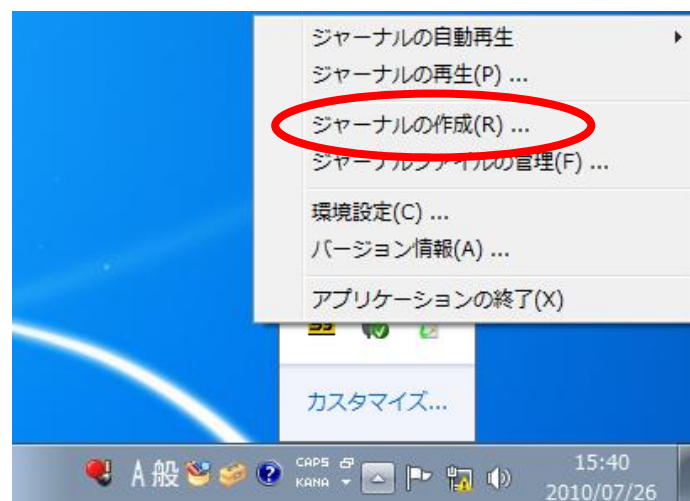


図 16 ジャーナルの作成メニュー画面

次に、下記に示す TruPass Recorder 画面が表示されたら、「記録開始」ボタンをクリックします。

注) ジャーナルは、Windows ログオンユーザ毎に作成管理されます。

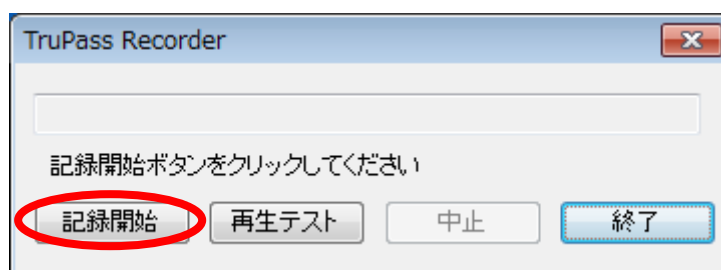


図 17 TruPass Recorder 起動画面

「記録開始」ボタンがクリックされると、マウスカーソル下のウィンドウ枠の色が下図のように変化します。マウスカーソルを、ジャーナルを記録する、目的のアプリケーションのタイトルに移動し、クリックします。タイトルがクリックされるとウィンドウ枠の色が元に戻ります。

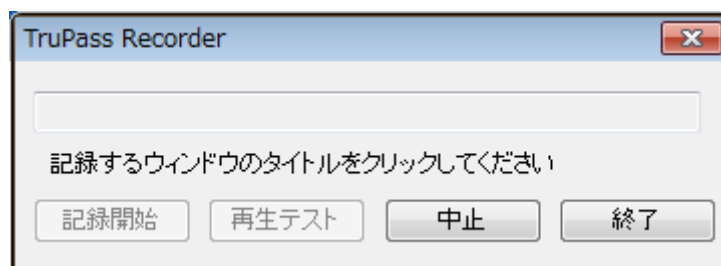


図 18 ジャーナル記録ウィンドウ選択画面

ジャーナルの記録が開始されると、TruPass Recorder 画面中の表示が下図のように変化します。表示メッセージに従い、記録を終了する時は Ctrl+Break キーを押してください。



図 19 ジャーナルの記録中画面

ジャーナルの記録が終了すると、TruPass Recorder 画面中の表示が下図のように変化します。引き続き、ジャーナルの再生テストを行い、記録されたジャーナルが正常か否かご確認ください。正常に再生されなかった場合は、再度、ジャーナルの記録を行ってください。

注) 再生テストの詳細は、後述のジャーナルの再生テストの手順をご参照ください。

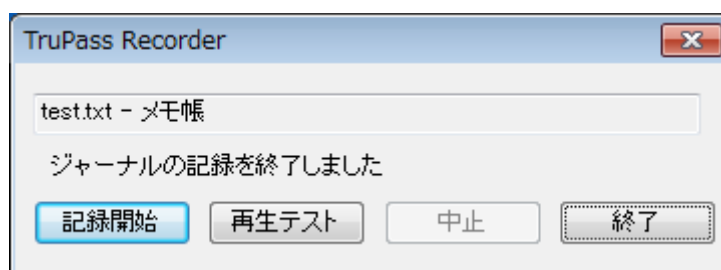


図 20 ジャーナルの記録終了画面

ジャーナルの記録中に、TruPass Recorder 画面中の「中止」ボタンをクリックすると、TruPass Recorder 画面中の表示が、下図のように変化します。ジャーナルの記録をやり直す場合は、再度、「中止」ボタンをクリックしてください。

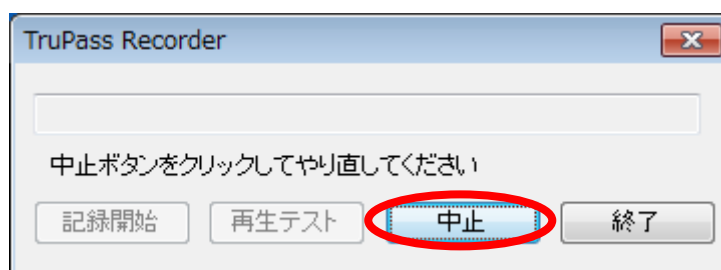


図 21 ジャーナルの記録中止画面

「中止」ボタンがクリックされると、TruPass Recorder 画面中の表示が下図のように変化します。ジャーナルの記録をやり直す場合は、再度、「記録開始」ボタンをクリックし、初めからやり直してください。

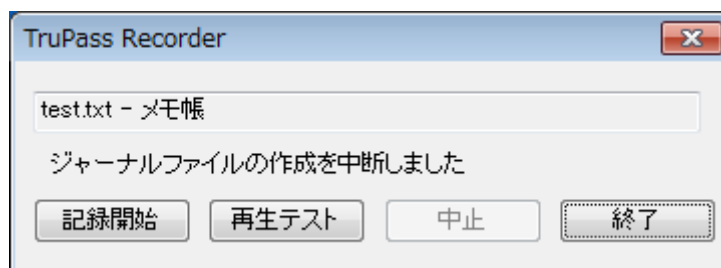


図 22 ジャーナルの記録中断画面

注) ジャーナルの記録開始前に Caps Lock が ON (もしくは OFF) になっており、その状態で作成されたジャーナルを、Caps Lock が OFF (もしくは ON) の状態で再生すると、大文字小文字が反転して再生されます。ジャーナルの作成時と再生時は、Caps Lock を同じ状態にしてご使用ください。

1) パスワードダイアログボックスでのジャーナルの作成例

下図では、ネットワークドライブにアクセスする際にユーザー名とパスワードの入力が必要な場合の、ジャーナルの作成例を示します。

本作成例は、パスワード入力ウィンドウサイズが変化せず、且つ、ウィンドウが表示された時にカレットがエディットボックスに位置し、フォーカスされている場合のジャーナル作成の参考となります。

作成手順

- ① TruPass Recorder で「記録開始」ボタンをクリックします。
- ② マウスカーソルを目的のウィンドウタイトルに移動します。
- ③ タイトル上でクリックし、記録を行うウィンドウを決定します。
- ④ マウスをウィンドウの左上隅に移動した後クリックし、マウスの操作起点をマークします。

注）本作成例では、以降、中止する場合を除き、ジャーナルの記録が終了するまで、マウスでの操作は行いません。

- ⑤ 「ユーザー名」コンボボックスにユーザー名を入力します。
- ⑥ Tab キーを押して「パスワード」エディットボックスにカレットを移動します。
- ⑦ 「パスワード」エディットボックスにパスワードを入力します。
- ⑧ Tab キーを押して「パスワードを記憶する」チェックボックスにフォーカスを移動します。
- ⑨ Tab キーを押して「OK」ボタンにフォーカスを移動します。
- ⑩ 「OK」ボタン上でスペースキーを押します。
- ⑪ 正常にネットワークドライブに接続できたら、Ctrl+Break キーを押して記録を終了します。

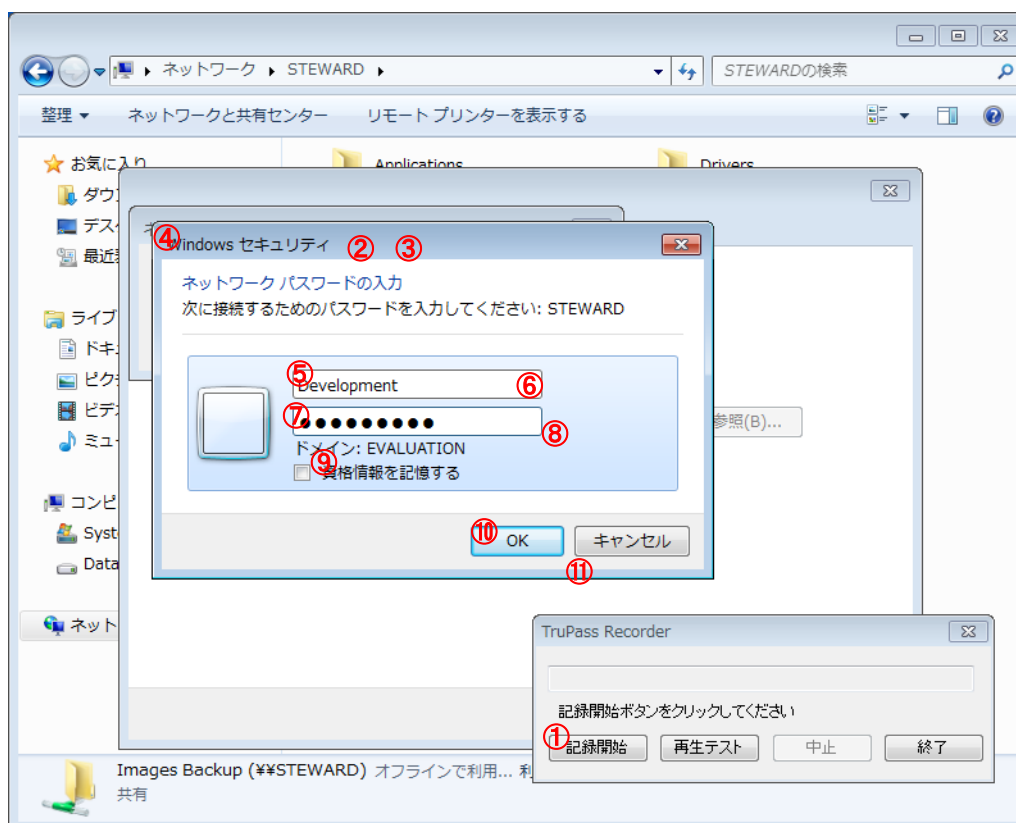


図 23 ジャーナル記録例 - 1

2) Web サービスパスワード入力画面でのジャーナルの作成例

下図では、Web サービスにアクセスする際にパスワードの入力が必要な場合の、ジャーナルの作成例を示します。

本作成例は、パスワード入力ウィンドウサイズが変化したり、また、ウィンドウが表示された時のカレット位置やフォーカスが不定な場合のジャーナル作成の参考となります。

作成手順

- ① TruPass Recorder で「記録開始」ボタンをクリックします。
- ② マウスカーソルを目的のウィンドウタイトルに移動します。
- ③ タイトル上でクリックし、記録を行うウィンドウを決定します。
- ④ マウスをウィンドウの左上隅に移動した後クリックし、マウスの操作起点をマークします。
- ⑤ マウスを、表示画面中のウィンドウサイズが変わっても常に空白な部分に移動した後クリックし、キー入力起点をマークします。
- ⑥ Tab キーを押して「パスワード」入力ボックスにカレットを移動します。
- ⑦ 「パスワード」入力ボックスにパスワードを入力します。
- ⑧ Tab キーを押して「ブラウザを終了してもログインを保持」チェックボックスにフォー

ーカスを移動します。

- ⑨ Tab キーを押して「ログイン」ボタンにフォーカスを移動します。
- ⑩ 「ログイン」ボタン上でスペースキーを押します。
- ⑪ 正常に Web サービスに接続できたら、Ctrl+Break キーを押して記録を終了します。

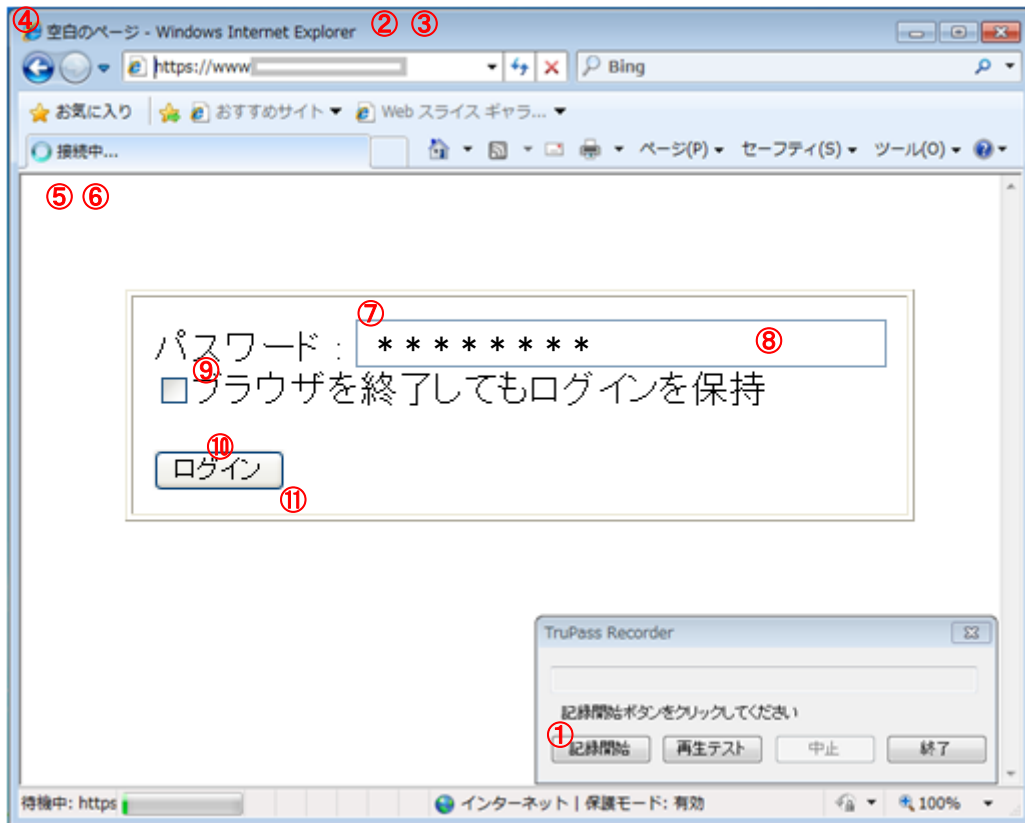


図 24 ジャーナル記録例 - 2

v. ジャーナルの再生テスト

TruPass Recorder が起動されている状態で、ジャーナルの再生テストを行う目的のアプリケーションを起動し、ID/パスワード等の入力画面を表示させます。

次に、TruPass Recorder 画面中の、「再生テスト」ボタンをクリックします。

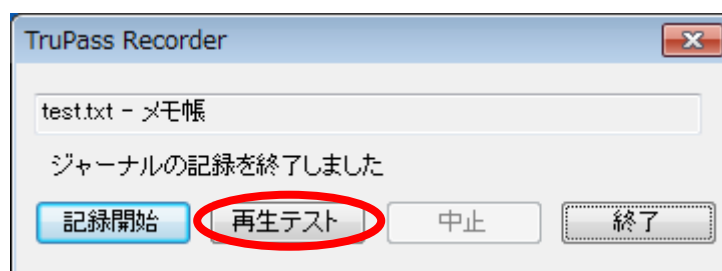


図 25 ジャーナルの記録終了時画面

「再生テスト」ボタンがクリックされると、マウスカーソル下のウィンドウ枠の色が変化します。マウスカーソルを、ジャーナルの再生テストを行う、目的のアプリケーションのタイトルに移動し、クリックします。タイトルがクリックされるとウィンドウ枠の色が元に戻ります。

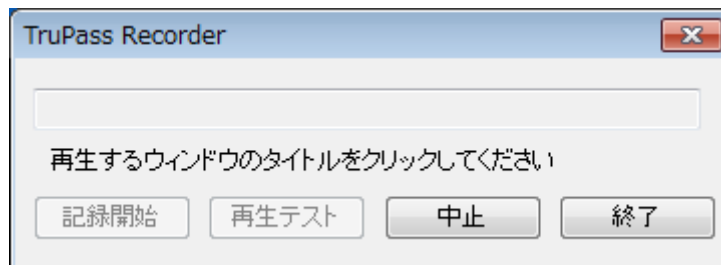


図 26 ジャーナルの再生テスト開始画面

ジャーナルの再生テストに、TruPass Recorder 画面中の「中止」ボタンをクリックすると、TruPass Recorder 画面中の表示が下図のように変化します。ジャーナルの再生テストをやり直す場合は、再度、「中止」ボタンをクリックしてください。

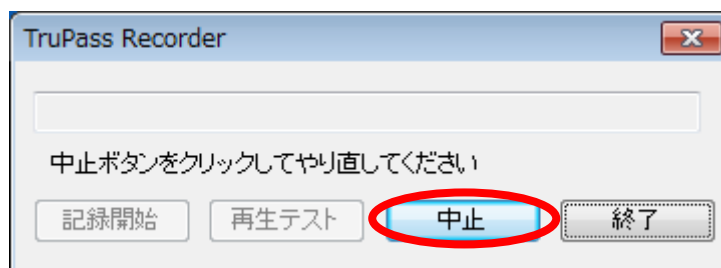


図 27 ジャーナルの再生テスト中止画面

「中止」ボタンがクリックされると、TruPass Recorder 画面中の表示が下図のように変化します。ジャーナルの再生テストをやり直す場合は、再度、「再生テスト」ボタンをクリックし、初めからやり直してください。

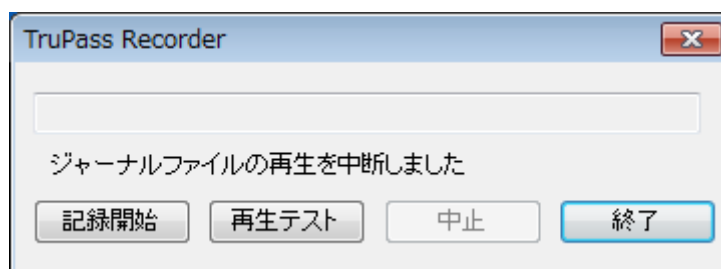


図 28 ジャーナルの再生テスト中断画面

ジャーナルの再生テストが終了すると、TruPass Recorder 画面中の表示が下図のように変化します。正常に再生された場合は、「終了」ボタンをクリックし、TruPass Recorder を終了してください。正常に再生されなかった場合は、再度、ジャーナルの記録からやり直してください。

注) 再生テストにおいて、記録されたジャーナルが正常に再生されても、実際のジャーナルの自動再生時に、うまく再生されない場合があります。このような場合は、マウス操作やキーボード操作を工夫しながら、ジャーナルを作成し直してください。

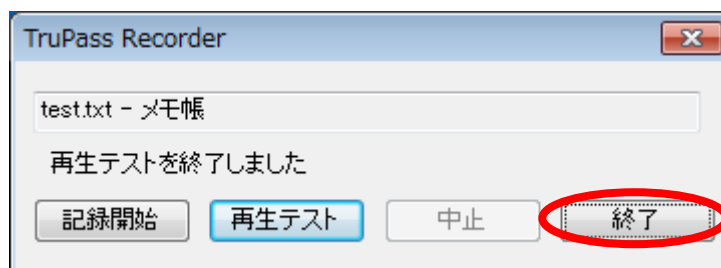


図 29 ジャーナルの再生テスト終了画面

vi. ジャーナルの自動再生

1) TruGate を併用していない場合

TruPass マネージャーが開始されている状態で、ジャーナル登録済みのパスワード入力ウィンドウ等が表示されると、ジャーナルが自動的に挿入されます。

2) TruGate を併用している場合

TruPass マネージャーが開始されている状態で、ジャーナル登録済みのパスワード入力ウィンドウ等が表示されると、下記に示す認証画面が表示されます。

画面表示に従い「OK」ボタンをクリックすると、各認証デバイスに依存したデバイス認証画面が引き続き表示されますので、デバイス認証を行ってください。デバイス認証に成功すると、ジャーナルが自動的に挿入されます。

注) Administrator などの OS で予め予約されているユーザー名(Well Known Users)で Windows ログオンした場合、認証画面は表示されません。また、デバイスによっては、デバイス認証画面が表示されないものがあります。

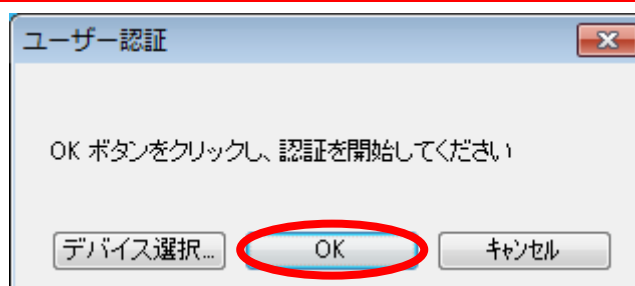


図 30 TruPass マネージャーの認証画面

また、認証画面で「デバイス選択」をクリックすると、下記に示す認証デバイスの選択画面が表示されます。Windows ログオン時に使用した認証デバイス以外で認証する必要がある場合、希望する認証デバイスをドロップダウンリストから選択した後、「OK」ボタンをクリックしてください。その後、前記認証画面で「OK」ボタンをクリックしてください。

注) 「デバイス設定」については、デバイスプラグインユーザズガイドをご参照ください。

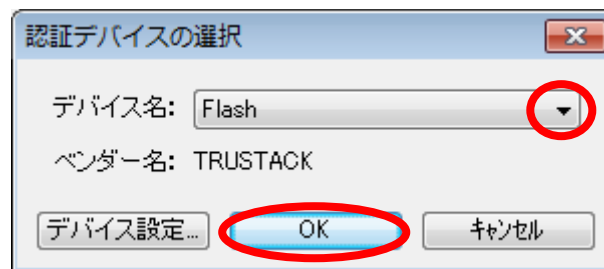


図 31 認証デバイスの選択画面

認証画面で「キャンセル」をクリックしたり、デバイス認証に失敗すると、下記に示す未認証画面が表示されます。未認証画面が表示されたら「OK」ボタンをクリックしてください。この場合、ジャーナルの自動挿入は実施されませんので、ID/パスワード等はキーボードから入力を行ってください。

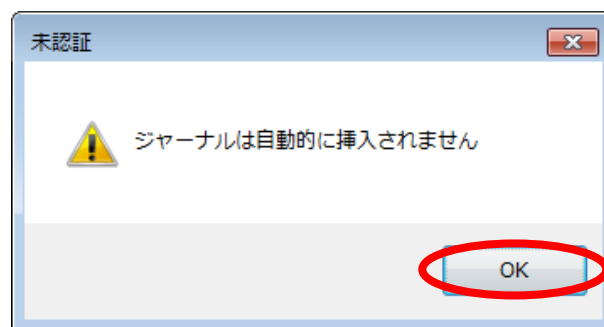


図 32 TruPass マネージャーの未認証画面

vii. ジャーナルの再生

タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「ジャーナルの再生」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

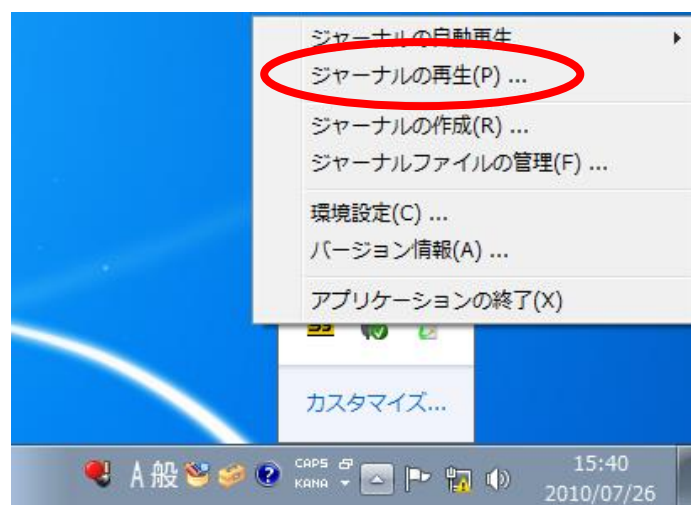


図 33 ジャーナルの再生選択メニュー画面

次に、下記に示す TruPass Player 画面が表示されます。「再生」ボタンをクリックするか、再生したいジャーナル名をクリックしてください。

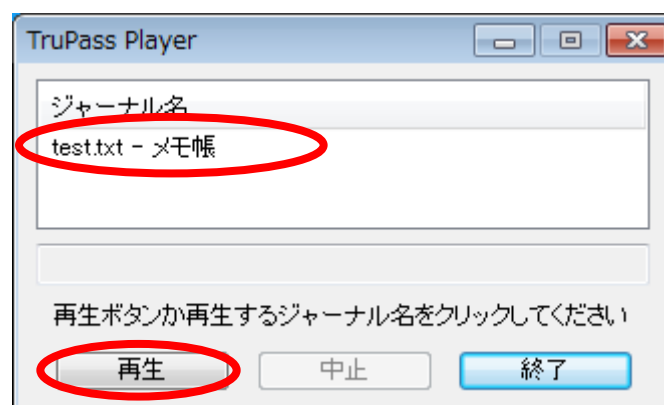


図 34 TruPass Player 起動画面

TruPass Player 画面が下の様になり、「再生するウィンドウのタイトルをクリックしてください」と表示されたら、再生対象のウィンドウのタイトルバーの部分をクリックしてください。前述のジャーナルの自動再生と同様に、記録されているジャーナルが再生されます。

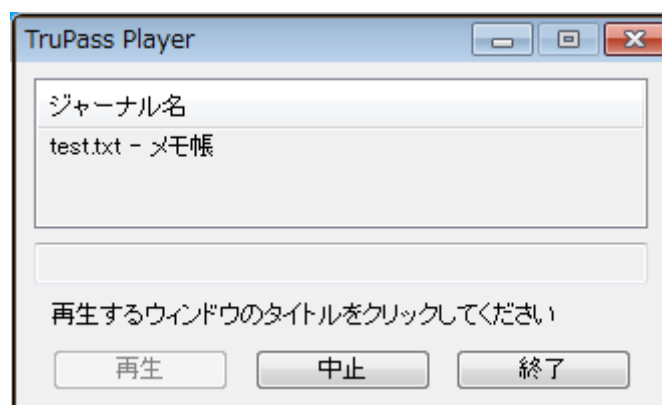


図 35 TruPass Player 再生中画面

ジャーナルの再生が終わったら、「終了」ボタンをクリックし、TruPass Player を終了してください。

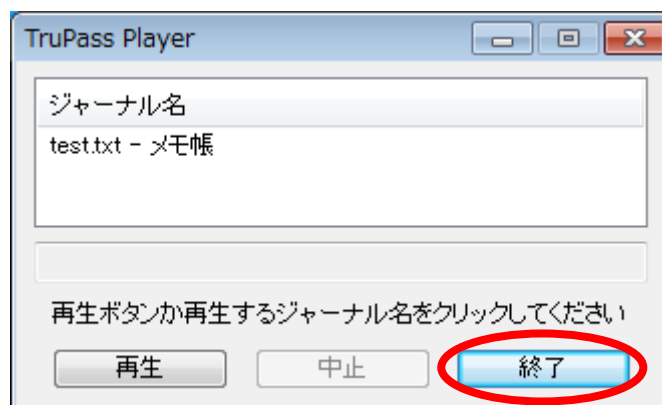


図 36 TruPass Player の終了画面

viii. ジャーナルの削除

タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「ジャーナルファイルの管理」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

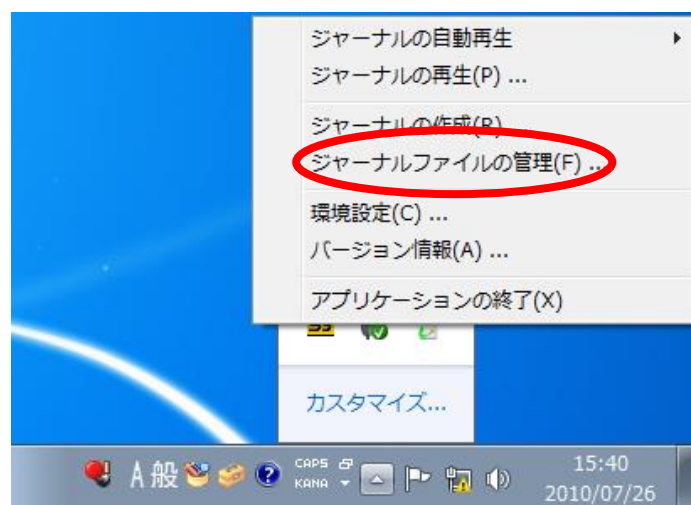


図 37 ジャーナルファイル削除選択メニュー画面

次に、下記に示す TruPass File Manager 画面が表示されます。個別のジャーナルを削除する場合は、目的のジャーナル名(ジャーナル記録時の目的ウィンドウタイトル名)をダブルクリックしてください。

注) ジャーナルは、Windows ログオンユーザ毎に作成管理されます。

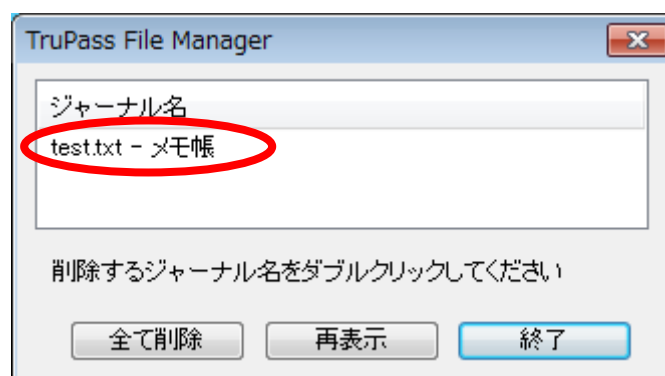


図 38 TruPass File Manager 起動画面

全てのジャーナルを削除する場合は、「全て削除」ボタンをクリックしてください。

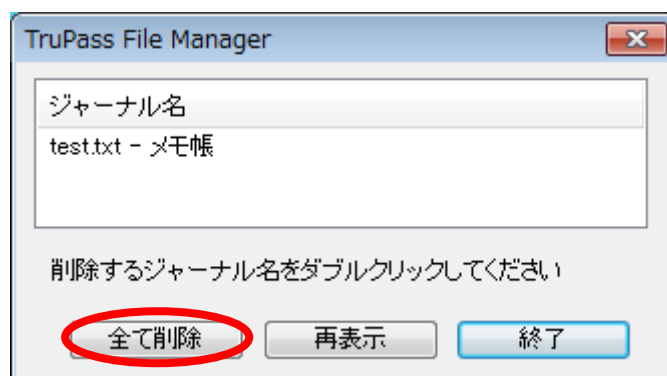


図 39 ジャーナルの全削除時画面

「全て削除」ボタンがクリックされると、下図に示す削除の確認画面が表示されます。全て削除してもよい場合のみ、「はい」をクリックしてください。

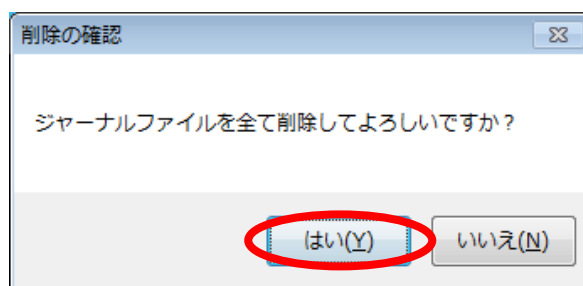


図 40 全削除時の確認画面

ジャーナルの削除が終わったら、「終了」ボタンをクリックし、TruPass File Manager を終了してください。

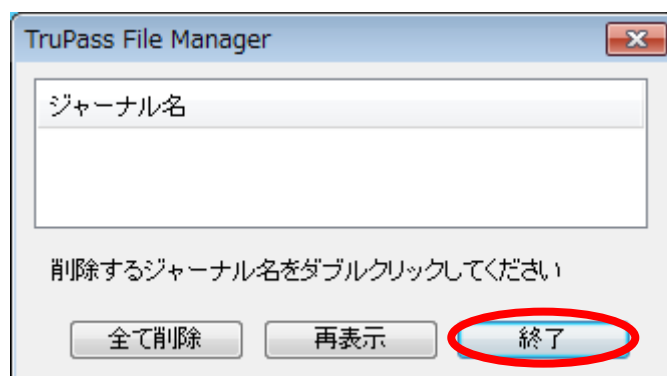


図 41 TruPass File Manager の終了画面

ix. TruPass マネージャーの停止/再開

1) 停止

タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「ジャーナルの自動再生」→「停止」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

注) TruPass マネージャーが停止している間は、ジャーナル登録済みのパスワード入力ウィンドウへ ID/パスワードが自動挿入されません。また、停止したまま終了すると、次回起動時に停止状態で起動されます。

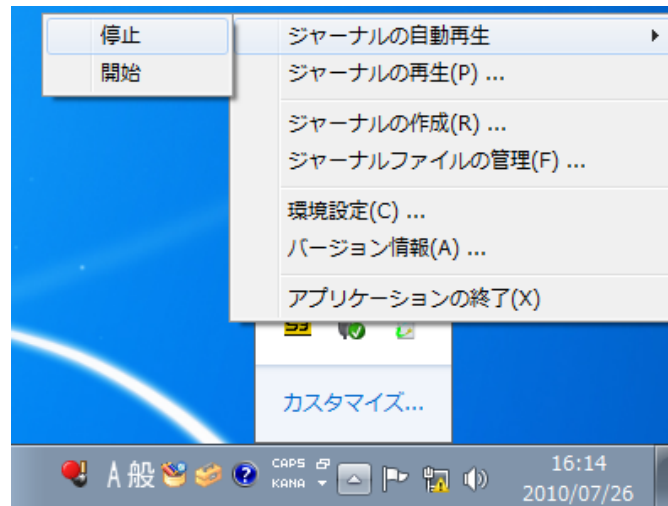


図 42 TruPass マネージャーの停止選択メニュー画面

2) 再開

タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「ジャーナルの自動再生」→「開始」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

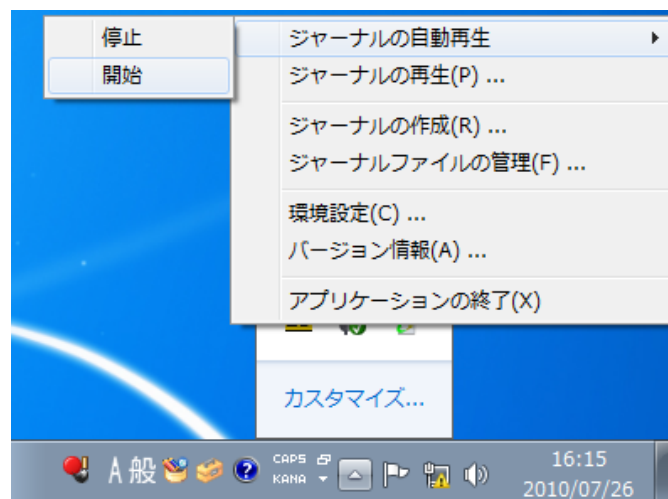


図 43 TruPass マネージャーの開始選択メニュー画面

x. 環境設定

タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「環境設定」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

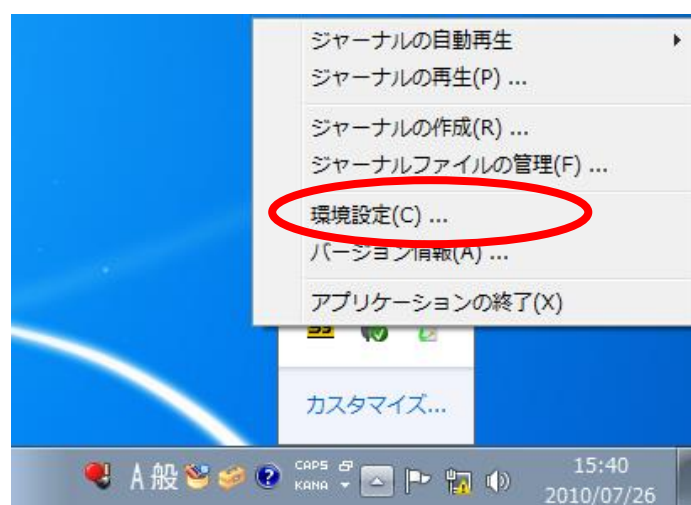


図 44 TruPass マネージャーの環境設定選択メニュー画面

次に、下記に示す TruPass Manager Configuration 画面が表示されます。

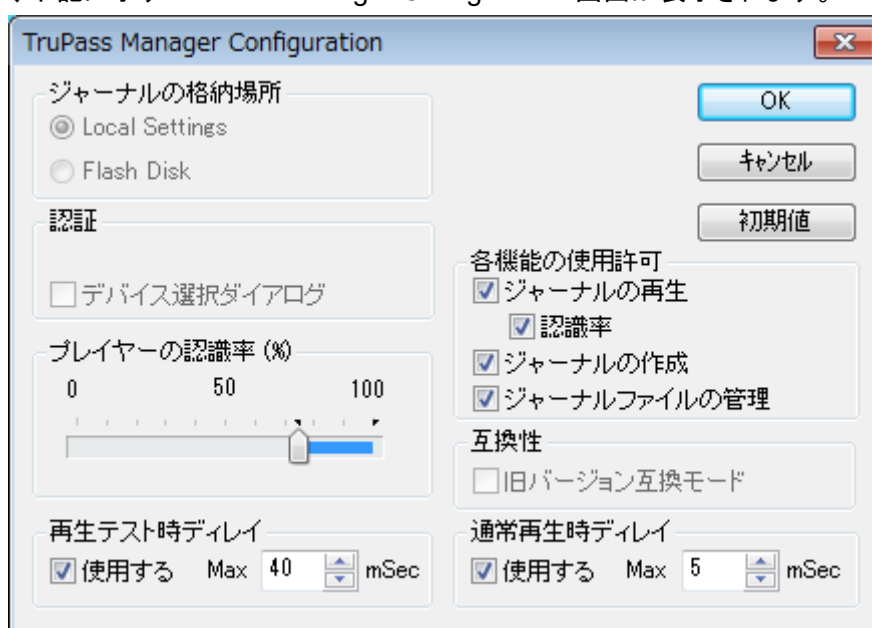


図 45 TruPass Manager Configuration 起動画面

1) ジャーナルの格納場所

作成及び使用するジャーナルの場所を選択します。

(a) Local Settings

ローカルハードディスク内のプロファイル領域に作成されます。(初期値)

(b) Flash Disk

フラッシュディスク内に作成されます。一般 USB フラッシュメモリ用デバイスプラグインを使用している場合に有効になります。

2) 認証

ジャーナル再生の認証時に、デバイス選択ダイアログを表示するか否かを設定します。TruGate を併用している時に有効になります。

3) プレイヤーの認識率

ジャーナル再生対象のウィンドウにおいて、そのウィンドウタイトルが同種(タイトルの前半が同じ)の場合、認識率を下げる事によって、同種のウィンドウに対して、同一再生対象と判断する事が出来る様になります。

注) 認識率を下げると、ウィンドウの誤認識を起こしたり、その結果表示されてはいけないパスワード入力等が見えてしまう等、セキュリティレベルが低下する可能性がありますので、ご注意ください。

4) 再生テスト時ディレイ

ジャーナル作成の再生テスト時の速度を設定します。PC のパフォーマンスによっては、再生文字の欠落等を起こす場合があります。お使いの PC の処理能力に応じてこの値を増減してください。

5) 通常再生時ディレイ

実際にジャーナルが再生される時の速度を設定します。PC のパフォーマンスによっては、再生文字の欠落等を起こす場合があります。お使いの PC の処理能力に応じてこの値を増減してください。

6) 各機能の使用許可

それぞれの機能の使用可・不可、及び環境設定によって変更できるかどうかの設定を行います。

7) 互換性

Version 2.0 以前の TruPass マネージャーと互換性のあるジャーナルフォーマットを使用するか否かを設定します。

注) Windows Vista 以降では、互換モードは使用できません。

xi. バージョン情報の表示

タスクトレイの TruPass マネージャーアイコン上で、マウスの右ボタンをクリックします。次に下図のようなポップアップメニューが表示されたら、「バージョン情報」を選択し、マウスの左ボタンをクリックします。

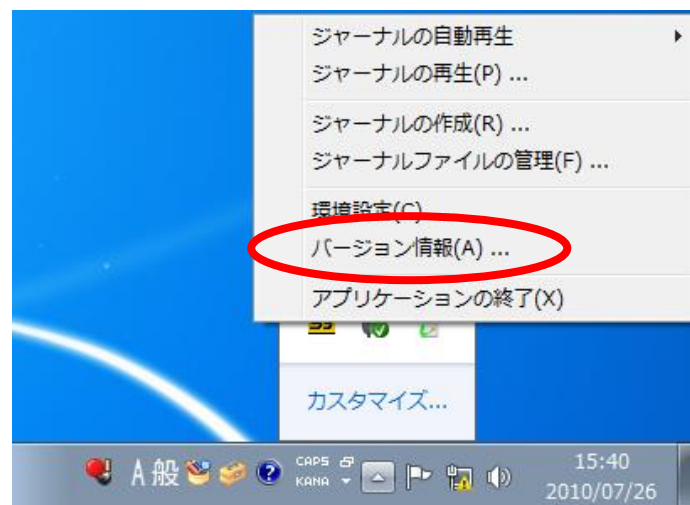


図 46 TruPass マネージャーのバージョン情報選択メニュー画面

「バージョン情報」がクリックされると、下図に示すようなバージョン情報画面が表示されます。

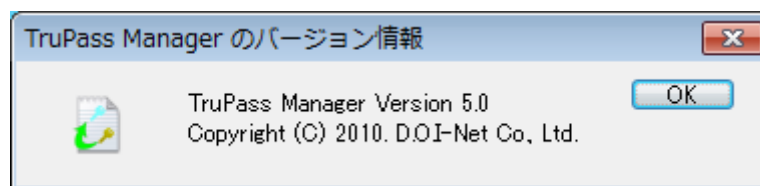


図 47 TruPass マネージャーのバージョン情報表示画面

b. 製品登録

i. 製品登録ユーティリティの起動

注) 製品登録ユーティリティの操作は、ローカルコンピュータの管理者権限でログオンして行ってください。

「スタート」－「すべてのアプリ」－「TruStack」－「TruPass ライセンス登録」の順にクリックします。



図 48 製品登録ユーティリティの起動

「製品登録」ダイアログが表示されたら、別途入手したプロダクトキーをエディットボックスに入力した後、「OK」ボタンをクリックしてください。「キャンセル」ボタンをクリックすると、製品登録を中止します。

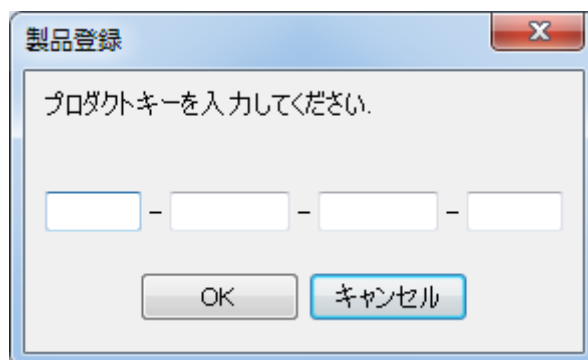


図 49 製品登録画面

製品登録が正常に終了すると下記に示す画面が表示されます。

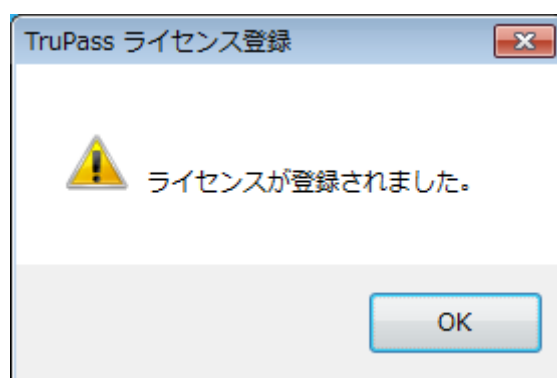


図 50 製品登録終了画面

以上

Trusted Stackware シリーズ製品に関するお問い合わせ

有限会社ディーオーアイネット

〒190-0011

東京都立川市高松町 2-25-23

E-Mail: info@doi-net.com

URL: <https://www.doi-net.com/>